

第5号議案

令和3年度事業計画

まえがき

原子力国民会議茨城支部は、平成30年6月2日に発足し、「設立記念講演会」（基調講演：東京大学教授岡本孝司氏）、「原子力フォーラム茨城」（2回）、「サイエンスカフェ茨城」（8回）、原子力施設見学会（幌延深地層研究センター、ほか）などの原子力の理解促進のための活動を行ってきた。

新型コロナウイルス感染症は、いまだ国内でも終息の気配はない。このような状況下では活動に制約があるが、今年度は、茨城支部設立3周年の節目であることから、支部の運営基盤の強化につなげるため、次の事業を行うこととする。

1. 第3回「原子力フォーラム茨城」の開催

原子力国民会議茨城支部設立3周年記念事業として、第3回「原子力フォーラム茨城」一脱炭素社会を目指し、原子力発祥の茨城から原子力の再興を一を開催する。

- ・開催趣旨

私たちを取り巻く昨今の世界情勢、特に近隣アジア情勢から見た安全保障に関する課題、並びに、計り知れない影響を与えた原子力規制に関する課題のご講演をいただき、茨城県民一人ひとりの問題と捉え自ら考える機会とする。

- ・日時：令和4年2月19日（土）

- ・場所：トヨペット スマイルホール 大洗（大洗文化センター）

- ・プログラム

- 特別講演 「今日の国際情勢と日本のエネルギー安全保障」

- 講師 ジャーナリスト

- 公益財団法人国家基本問題研究所理事長櫻井よしこ氏

- 講演 「原子力規制に関する課題」

- 講師 衆議院議員（茨城5区選出）

- 原子力規制に関する特別委員会委員長代理石川昭政氏

- ・対象者：一般市民、高校生、会員、地域オピニオンリーダー等

2 第2回「原子力フォーラム茨城」において採択された提言の検討

提言の具現化に向けてタスクフォース（TF）を設置する。

- ・構成：提言内容に関わる専門家、茨城支部役員、オブザーバー

- ・内容：基本計画の作成・検討、情報収集、ほか

3 市町村議会議員による「議員ネットワーク」の支援活動

令和2年12月5日、原子力立地地域及び周辺地域の市町村議会議員有志により設立された「議員ネットワーク」に対し、講師派遣などの支援活動を行う。

4 高校生を対象とした支援活動

学校教育におけるエネルギー教育のカリキュラムは十分なものとは言えない。次代を担う高校生を対象に、エネルギー問題に関して自ら判断できる機会の提供などの支援活動を行う。

- ・原子力関連施設の見学会
- ・エネルギー・地球環境問題に関する勉強会
- ・高校生の自主研究に関する相談への対応

5 地域活動のための基盤整備

(1) 原子力国民会議本部及び各支部との連携

- ・季刊誌「原子力の新潮流」の配布
会員はもちろん、地域オピニオンリーダー、自治体に配布し、原子力国民会議の活動及び原子力への理解を深める。
- ・本部主催の企画イベント等への参画

(2) 支部会員加入への取り組み

昨今のエネルギー問題に対し、一人でも多くの方に関心を持っていただくために、引き続き会員加入の働きかけを行い、合わせて財政基盤の強化につなげる。このため、茨城支部（所管）会員名簿の整備に努める。

(3) 支部活動の紹介と情報提供のためのホームページ（HP）の活用

上記茨城支部会員リスト（Eメールを含む）に基づき、HPを更新することにお知らせ（配信）する。

以上